

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中学校
八田小学校



大望の鐘

【学校教育目標】

豊かな心を持ち かしこく たくましい 子どもの育成

令和7年1月28日 NO.9 校長 石原 裕



3学期がスタートしました！

新年が明け、令和7年となりました。冬休み中には、釜無川で小学生の女子児童が亡くなる大変悲しい事故がありました。が、元気に登校してきた児童の姿を見ると、改めて命の尊さ、健康の大切さを感じさせられました。

3学期は、学年のまとめの学期です。また、1年生から5年生は新しい学年への、6年生は中学生への準備期間となります。1月10日（金）の始業式では、今年の十二支の「蛇」にちなみ、「脱皮して以て大蛇と成る」という言葉を紹介しました。蛇は成長する際、「脱皮」を行います。成長するためには、古い自分を脱ぎ捨てて、新たな自分になることが大切という教えです。蛇が脱皮して成長するように、八田小の児童が新しい挑戦とともにさらなる成長を見せてくれることを願っています。

年末から猛威を振るっていたインフルエンザも、保護者の皆様の健康管理のおかげで、感染拡大がなく、順調に教育活動を行うことができています。3学期も、保護者や地域の皆様のお力添えをいただくなかで、さらに八田小教育を前進させていきたいと考えます。一層のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



書きぞめ大会・・・真剣に！丁寧に！

2学期の終わりから冬休みにかけて練習してきた硬筆や毛筆の「書き初め大会」を実施しました。1年生にとっては、初めての書き初め大会です。書き始める前に呼吸を整え、1行書いてはお手本を折り、次の行を書いてまたお手本を折り…を繰り返し、時間をかけて1枚を仕上げていました。入学してからひらがなを学んだとは思えないほど、上手に書いていました。他の学年も、みんな真剣な表情で、一枚一枚に心を込めて書いていました。課題は、

【硬筆】 1年生「ゆめ」 2年生「きぼう」

【毛筆】 3年生「いろ」 4年生「花火」 5年生「信じる力」 6年生「希望の光」



に取り組みました。書き初め大会で身に付けた丁寧さと文字を整える力を、これからの学習でも発揮してもらいたいと思います。

県特選の受賞者は、次のとおりです。

1年生 穴水 惺奈さん 2年生 岩谷 花音さん 伊東 穂乃花さん
3年生 武藤 美宇さん 小椋 夢華さん 4年生 米山 望実さん
5年生 鈴木 陽愛さん 坂本 光菜さん 6年生 佐久間 春妃さん

晴天に恵まれ、銀世界を満喫！



1月16日(木)、5・6年生が「サンメドウズ清里スキー場」へスキー教室に行きました。今年は、年末・年始の冷え込みでゲレンデの雪質がよく、晴天に恵まれ、風もほとんどない状態で、**初心者にとって絶好のコンディション**でした。

児童は学年ごと6つの班(合計12班)にレベルごとに分かれ、インストラクターの指導のもと、楽しくスキーに取り組むことができました。6年生は去年の経験を生かし、5年生は初体験の児童も多くいましたが、全員がリフトに乗り、1日のレッスンをとおして、スキーの技術を高めることができました。



「ユーカリタイム」を始めます！



1月30日(木)から、朝学習の時間を利用して、「ユーカリタイム」を行います。ユーカリタイムでは、**Simpleプログラム**をとおして、友だちと話をしたり、友だちの話を聞いたりしながら、**話す力・聞く力の基本を身につけるとともに、友だちのことを知ることで日頃のコミュニケーションを豊かにしていく**ことをねらいとします。この取組は、檜形地区でさかんに行われており、児童の人間関係づくりや授業や学校生活におけるコミュニケーションの活性化に大きな成果が出ています。

来年度から本格実施するにあたり、3学期に計6回の体験を行います。各クラスごと担任が進行役を務め、「質問じゃんけん」(ex:好きな遊びは?)、「どちらを選ぶ」(ex:犬とねこどちらを選ぶ?)、「アドジャン」(ex:冬といえば?)の3種類の活動を行います。いずれの活動も、お題をもとに、自分のことを友だちに伝え、友だちのことを聞くこととなります。教職員を対象にSimpleプログラムの研修をした時には、その場の雰囲気が明るくなり、お互いの距離が一段と近くなったように感じました。

ユーカリタイムが始まりましたら、児童の感想をご家庭でも聞いてみてください。